

編集後記

広島大学技術センター報告集は、本号をもって第10号の節目を迎えました。これまでの当センター報告集につきましては前頁でも紹介させて頂いた通りですが、冊子の発行と併せて、当センターのホームページ (<http://tech.hiroshima-u.ac.jp/>) にはその PDF 版を掲載しております。この報告集は技術職員の支援による成果を可視化するためにも重要な役割を担っており、今後も継続されるものと考えます。

平成25年度(第10回)の当技術センター研修会では、例年と同様に、基調講演および口頭発表が行われた他にも、ポスター発表や特別展示も行われて充実した内容になりました。基調講演では、大学院工学研究院の西田恵哉教授より、マツダ株式会社との共同研究による、SKYACTIV エンジンの燃焼系開発とレーザー計測について、そのエンジン燃焼系に関する基礎研究から技術開発に至るご講演を賜り、さらに、本報告集のためにその講演概要ならびにスライド資料をご提供頂きました。西田先生には、ここに重ねて御礼申し上げます。

また、本報告集の巻頭では、土木・建築分野での教育研究で活用するためにリニューアルされた大型構造物実験棟のご紹介と併せて技術職員への期待について、同実験棟長である大学院工学研究院の藤井堅教授よりご寄稿頂きました。安全で安心な社会の構築をリードする土木・建築技術者の育成は今後さらに必要不可欠であり、そのために期待されている技術職員が果たすべき役割の大きさを実感しております。藤井先生には、ここに厚く御礼申し上げます。

必要とされる技術職員であり続けるためには、業務成果を挙げることは当然ですが、その業務内容や実績を学内外に広くご理解頂くことも、今後はさらに重要になってゆくものと思われまふ。当センターについて、報告集ならびにホームページを通して、一層のご理解を頂ければ幸いに存じます。

最後に、本号の発行にご協力頂いた広島大学学術・社会産学連携室学術支援グループならびに当センター構成員の皆様に、深く感謝いたします。

平成25年度技術センター報告集編集 WG

委員長	三原 修	(共通機器部門)
副委員長	畠山 照彦	(医学系部門)
委員	坂下 英樹	(共通機器部門)
	積山 嘉昌	(フィールド科学系部門)
	法村 真一	(医学系部門)
	林 祐太	(工作部門)